

部長表彰受賞の29社たたえ

県土木部 優良建設工事・委託業務

石川県土木部は16日、2020(令和2)年度土木部優良建設工事及び優良委託業務部長表彰式を県庁会議室で開き、城ヶ崎正人土木部長から受

賞29社に表彰状が贈られ、栄誉をたたえた。部長表彰の優良建設工事については、19年度に完成した同部発注の全2164件の中から土木一



城ヶ崎土木部長と記念撮影する優良建設工事受賞関係者=16日、県庁で



記念撮影する優良委託業務受賞関係者

式部門15件、建築一式部門1件、ほ装部門2件、とび・土工・コンクリート部門3件、設備部門3件、その他部門1件の計25件(受賞27社)を選定し、優良委託業務は同279件の中から2件(受賞2社)を選んだ。表彰後、城ヶ崎土木部長は「受賞した建設工事、委託業務は他の模範となるものであり、今後とも建設業全体の技術力向上に一層のご尽力を賜り、県土の発展に寄与してほしい」と述べた。優良建設工事の受賞者を代表して昭和建設の高

木作之代表取締役が「私たちは受賞を励みに技術力の上や安全管理等に努め、より一層、品質の高い社会資本整備に力を尽くし、社会から信頼され、評価されるよう精進を重ねるとともに、建設産業の魅力を発信し、担い手の確保、育成にも努めていく」、優良委託業務の受賞者を代表して国土開発センターの新家久司代表取締役が「今年度、品確法が改正されて設計の品質確保が明記されるなど、より効率的で施工や維持管理に配慮した計画策定などが重要となる中、私たちは受賞を励みとして技術力の上や品質管理等に留意し、より一層、質の高い社会資本の整備や維持管理に技術力を注視し、社会から信頼され、評価されるよう精進を重ね、建設産業の魅力を発信していく」などと、それぞれ謝辞を述べた。